

ひまわり在宅サポートグループ

佐々木智香（正看護師／ひまわり訪問看護ステーション）

功 績	先進的なICT看取り資格の取得にチャレンジ、ひまわり訪問看護ステーションに新たな強みを獲得しマーケティングに役立てると共に、新たな取り組みから、ひまわり理念実現に貢献した功績。
推 薦 者	所長 阿部まなみ
推 薦 理 由	石巻ひまわりの課題であったリーダー育成において、他スタッフの詳細な課題にも着目し1人1人のスタッフと真摯に向き合う姿勢で対応してくれていることや副所長としての新たな役割を全力で取り組んでいる姿は非常に頼もしく、事業所の雰囲気も大変良くなりました。また、今回のICT看取りの取組は、症例が少なく受講するにはハードルが高い事柄で本人がその意義を感じないと取得が難しい資格だったと思います。当事業所の役割や今後の課題を理解し持続可能な事業をイメージしたからこそこの取組です。今後の更なる活躍に期待を込めて理事長賞に推薦いたします。

内 容

佐々木は、石巻ひまわり訪問看護ステーション所属でR4年に矢本サテライト事業所の主任→副所長に就き、改めて事業所運営に深く加わりました。ひまわりで培った訪問看護の経験からなる適切な判断力と対応力は非常に頼もしく、新人教育や事業所の方針の意思決定などの更なる事業所地盤強化に一役買ってくれております。

昨年のSDGSフォーラムを通し事業の持続性を模索、SWOT分析から今後の課題を見出した結果、現状の強みを更に伸ばし、より幅広い対応が出来る訪問看護ステーションになる必要があると事業所全体が認識しました。佐々木も副所長として今後の方向性を検討、昨年の診療報酬改定から新設されたばかりの”遠隔看取り診断加算”（ICT看取り）に取り組んでゆくことが一つの方法であるとし、早速、取得に向けて取り組みました。資格取得に際し、講義(e-learning受講)、集団演習、解剖の实地研修を受講、通常業務と並行した資格取得への取組は負担が大きいものでしたが無事に履修し資格取得することが出来ております。

受講時点では全国で2症例しか実績のない試験的な加算ですが、昨今の爆発的なICT普及、加速する地方過疎化、地方在宅医の高齢化等から、石巻地区で十分に取り組む価値のある事柄であります。

取得後は”ICT看取り”のサポートを新たな連携手段として新規開拓、今まで取引が希薄だった在宅医にPRしマーケティングに生かしております。全く認知されていない取組の為、説明やシステム運用の構築の段階であり、現状、実績はまだ無い状況ですが、少しずつ実績につながるように、クライアントに寄り添った対応に取り組んでおります。